

緑の宝



2022
新年号
No.75



目次

会長挨拶	2
知事挨拶	3
ツリークライミング技術研修会(基礎講座 BAT-1・特別教育)	4
緑化巡回アドバイザー	5
淡路花博20周年記念 花みどりフェア	6
みどりのおたより	8
緑の相談所開設・秋の叙勲・国土交通大臣顕彰・知事表彰	9
さくらの会表彰式・まちかどコレクション表彰式・厚生労働大臣表彰	10
森の力再生事業	11
会員名簿	12



公益者社団法人
静岡県造園緑化協会
会長 櫻井 淳

新年あけましておめでとうございます。

皆様が健やかに新年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。

また、皆様には日ごろから当協会の運営に特段のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年十一月に英国グラスゴーで開催された「COP26」では、産業革命前からの気温上昇を一・五度に抑えるための努力を追求することが定められました。既に世界において平均気温の上昇とともに深刻な自然災害が多発している状況の中で、各国が温室効果ガス削減のための行動をどれだけ実現出来るかが問われています。

我々にとって身近な日常生活において気候変動の影響を感じるものとしては、近年の厳しい夏の暑さが挙げられます。特に、産業活動の中心であり人口が集中している都市部においては、従来からのヒートアイランド現象に加えて地球温暖化の加速による気温上昇が顕著になっています。こうした暑さの対策とし

て、公園や街路樹の整備、屋上緑化や壁面緑化などのグリーンインフラの拡充が重要となっています。

また、一昨年から続くコロナ禍において、都市の緑に人々が癒され、公園などの緑地が健康的な生活を維持するために不可欠な生活基盤であることが再認識されています。

このような身近な緑を今後も継続して守り、地域の人々に貢献していくのが静岡県造園緑化協会の使命だと考えています。今後も「地域の緑を守る重要性を認識し、その担い手である協会会員の専門技術の研鑽や、地域ニーズに応える体制の強化を進めてまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



静岡県知事

川勝 平太

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人静岡県造園緑化協会会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昭和四十一年の発足以来五十年以上にわたり、県内各地での緑化相談所の開設や緑化技術支援などを通じて、緑豊かな住みよい県土づくりに多大な御貢献をいただいていることに對しまして、改めて感謝申し上げます。

近年、地球規模での気候変動が進行し、脱炭素社会の実現が世界的な課題となっています。このため、県では、二〇五〇年のカーボンニュートラルを目指し、温室効果ガスの排出を抑制する省エネルギー対策や、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの導入促進、吸収源対策としての森林の適正管理等に取り組むほか、都市における低炭素化の取組として、「静岡県緑化推進計画」に基づき、公共的空間の緑化の推進や、持続的な緑化活動を担う人づくりを行ってまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、ライフスタイルが

変化する中、癒しや安らぎをもたらす身近な花や緑の重要性が再認識されています。来年度から開始する次期静岡県総合計画では、人々の価値観の変化に対応し、住み続けたいと思える環境づくりを目指し、生活と自然が調和する豊かなくらし空間の創出や良好な景観の形成に取り組んでまいります。

人にも地球にもやさしい持続可能な都市緑化には、景観や環境に配慮した緑化樹種の選定や育成管理、経済的で効率的な芝生の維持管理など、高度な専門知識と技術を有する貴協会並びに会員の皆様のお力添えが不可欠であります。皆様におかれましては、引き続き、本県の緑化推進政策に御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げます。年頭の御挨拶といたしまして。

ツリークライミング技術研修会

基礎講座(BA・T1)

令和三年八月二十三日(月)から二十六日(木)の期間に、富士宮市麓の「朝霧高原ふもとつばら」において、ツリークライミング技術研修会を開催しました。

内容は三月に四回開催し、四十九名が参加した研修会と同じ、「MRSクライミングテクニク」とツリーワーク基礎講座(BA・T1)です。

受講者は、前回参加出来なかった当協会会員十二名で、二日間の講習を二回行いました。

○研修の内容

初日は櫻井会長から「ツリークライミング技術は造園作業の安全性の向上につながるので、今後も各自スキルアップに取り組んでいってほしい。」との開会挨拶があ

りました。

三月と同様に、アーボリスト®トレーニング研究所A・T1認定トレーナー渡邊真威氏ほか四名を講師に、ツリークライミングの概要の座学、ロープの結び方、クライミングロープの掛け方、昇り方などの実習が行われました。

緊急事態宣言発令中の研修となったため、一回の人数を絞り、マスク着用で各自距離を取って受講しました。



スローラインの実習



開会挨拶(櫻井会長：左端)



(学科教育)ロープ高所作業の講義

ロープ高所作業 (樹上)特別教育

令和三年十二月一日(水)、静岡市駿河区谷田の「静岡県立中央図書館会議室」(実技は隣接する静岡県立美術館管理森林で実施)において、当協会主催のツリークライミング技術研修会(ロープ高所作業(樹上)特別教育)を開催し、当協会会員四十九名が受講しました。

○開催目的

ロープ高所作業特別教育は、高さ二メートル以上で作業床を設けることが困難な箇所においてロープで作業員の身体を保持して行う場合に必要となる特別教育です。

今回の研修では、特にツリークライミング技術を活用したロープ技術、作業の方法を学ぶことで、日々の剪定作業等の安全性の向上を目指します。

○研修の内容

B A T T E R 講座と同じく、アーボリスト®トレーニング研究所 A T T 認定トレーナー渡邊真威氏ほかを講師とし、ロープ高所作業、メインロープ等の知識や関係法令などの学科教育を四時間、ロープ作業の方法やメインロープの点検などの実技教育を三時間行いました。

緑化巡回アドバイザー

公益財団法人静岡県グリーンバンクから委託を受け、県内の緑化施設を当協会員が巡回点検し、適切な管理方法をアドバイザーする緑化巡回アドバイザーの夏季点検が終了しました。

今年度は、東部地区九箇所、中部地区五箇所、西部地区九箇所の計二十三箇所です。事業別では園庭等芝生化モデル事業が十九箇所、景観づくり団体支援事業が四箇所です。

夏季点検は例年九月に行っていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により点検時期を延期し、十一月二日から十六日までの間の五日間で行いました。

点検時期が延期となったことにより、WOS（ウインターオーバーシード）を行った施設では既にきれいな冬芝になっていました。



(実技教育) ツリークライミング技術の実習



(実技教育) ロープワークの実習



桜の管理方法のアドバイス



WOSによりきれいな冬芝となった幼稚園

淡路花博二十周年記念 花みどりフェア

令和三年十月二十一日(木)、

二十二日(金)に、「淡路花博二十周年記念 花みどりフェア」の三会場を視察しました。視察では新型コロナウイルスの感染防止に配慮し、慎重な行動を心掛けました。

〇概要

「淡路花博二十周年記念 花みどりフェア」は、平成十二年に開催された国際園芸造園博「ジャパンフローラ二〇〇〇(淡路花博)」から二十周年を記念して、開催テーマを「みなとつながる「花 緑 食」の島淡路」とし、春(令和三年三月二十日(土・祝)から五月三十日(日))と秋(令和三年九月十八日(土))と十月三十一日(日))の二回、兵庫県淡路島内の三箇所のメイン会場(淡路会場、南あわじ会場、洲本会場)とサテライト会場で開催されました。

(一) 淡路会場

淡路花博が開催された場所で、「淡路夢舞台」と「淡路島国営明石海峡公園」からなる会場です。

〇淡路夢舞台

関西国際空港などの大阪湾の人工島を築くための土砂採取地から、建築家安藤忠雄氏の設計によ



【百段苑】山の斜面に階段状に百段の花壇



【あわじグリーン館】熱帯、亜熱帯植物のエリア



【公園・台地の虹】見頃を迎えていたコスモス

り花と緑で再生された空間です。ダイナミックな斜面を利用した「百段苑」や令和三年九月にリニューアルされた「淡路夢舞台公苑温室あわじグリーン館」のほか、ホテルや国際会議場など様々な施設があります。

〇淡路島国営明石海峡公園

「淡路夢舞台」に隣接する約四十万平方メートルの広大な敷地の国営公園で、豊かな自然に囲まれ、一年中季節の花と緑が楽しめる場所です。



【公園・タコトピアリー】「明石ダコ」をイメージ



【公園・陽だまりの丘】ダリアの手入れ中



【公園・ボブラの丘】きれいに咲いたケイトウ



〇淡路ファームパーク
イングランドの丘
南あわじ市にあるイギリスの湖
水地方をイメージした農業公園で、
人気のコアラ館や動物ふれあい施
設、大温室も併設されています。

(一) 南あわじ会場



【公園・移ろいの庭】マリーゴールドの花壇



水面に映えるキバナコスモス



10万本のコスモスの見事な花畑



会場はユーカリの巨木がある都市公園

(二) 洲本会場

〇洲本市民広場

市街地にある広場で、周囲にある明治・大正期の赤レンガの建物はリノベーションされ、図書館やレストランになっています。
段ボールアート展や夜間のプロジェクションマッピングなどの併催行事が行われていました。

みどりのおたより

県環境ふれあい課

転がったりしてふかふかの芝生を
楽しみました。

グラウンドの芝生化は、四月

一九日、全校児童生徒による芝生
ポット苗づくりから始まり、毎
日の水やりを経て、芝生の切れ端
だったものが梅雨時期にはグラ
ウンドに植付けできるまでに成
長、夏休み明けには広々としたグ
ラウンド一面を緑で覆い尽くしま
した。自分たちの手で芝生を苗か

ら育て、成長した芝生がグラウン
ドに広がっていく様子を目の当た
りにしたことは、児童生徒たちに
とって貴重な体験となり、今後の
グラウンドや学校に対する愛着も
深まることでしょう。

このプロジェクトでは、これま
でに、常緑性・耐踏圧性が高く、低
コストで管理しやすい芝種の選定
や、様々な暮らしの場面(家庭の庭
や治道等)に適した芝種の選定を
テーマに研究を進めてきました。
今後はスポーツの利用に適した維
持管理方法に関する研究や、寒地

型芝草と暖地型芝草の混植による
常緑を実現する研究に取り組む予
定です。加えて、引き続き更なる芝
生の普及と、持続可能な芝生管理
に不可欠な人材育成を推進します。

芝生は維持管理に手間がかかる
ので、芝生化にはなかなか踏み出
せないという声をよく聞きます
が、芝生がもたらす良い効果は言
葉では語り尽くせません。お近く
に芝生化で悩んでいる方がおられ
ましたら是非後押ししていただき
ますよう、よろしくお願いいたし
ます。

緑化に御協力いただいていること
に對しまして、改めて感謝申し上
げます。

芝生の普及では緑の宝二〇二一
夏号でも紹介しましたが、今年度
は県立伊豆の国特別支援学校(伊
豆の国市寺家、令和三年四月開
校)のグラウンド約二、九〇〇平方
メートルの芝生化を支援し、九月
一日に行われた芝生開きでは、児
童生徒たちは芝生に触ったり、寝



芝刈りの様子



伊豆の国特別支援学校グラウンド(上から)



芝生グラウンドでの様子

緑の相談所開設

当協会では、環境緑化の普及啓発を目的に、例年春と秋の時期に県内各地で緑の相談所を開設しています。

秋は春と同様に新型コロナウイルスの影響により、ほとんどの行事が中止となりましたが、静岡市と浜松市において、十分な感染対策を行った上で、緑の相談所を開設しました。



静岡市「秋の園芸市」

秋の叙勲



(株)植源の立木泰氏

(写真提供・伊豆新聞本社)

二〇二一年秋の叙勲において、(株)植源の立木泰(ついきよたか)氏が職業訓練功労で瑞宝単光章を受章されました。

立木氏は、伊東高等職業訓練校造園科での講師や伊東職業訓練協会の理事、会長を務めました。



浜松市「浜松花と緑の祭2021」

優秀施工者 国土交通大臣顕彰

令和三年十月二十日(水)、静岡

県庁本館四階四〇三号室において、令和三年度優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)の伝達式が開催され、(株)ひかり造園の辻豊(つじゆたか)氏が受賞されました。

辻氏は、平成三年四月に(株)ひかり造園に入社され、以来三十年間造園工事現場の第一線にあつて業務に精励し、技術・技能の向上に努め、他の模範となったことが評価されました。



(株)ひかり造園 辻豊氏

静岡県優秀施工者知事表彰 (建設産業構造改善 推進のついで)

令和三年十一月三十日(火)、静

岡市葵区の静岡市産学交流センターにおいて令和三年度建設産業構造改善推進のついでが開催され、第一部の「静岡県優秀施工者褒状授与式」において大島造園土木(株)(静岡営業所)の柿島一男(かきしまかずお)氏が表彰されました。

柿島氏は、豊富な施工体験を有するとともに、若手技術者の指導・育成に貢献してきた点が評価されました。



大島造園土木(株) 柿島一男氏

静岡県さくらの会 表彰式・通常総会

令和三年六月十八日(金)、静岡市葵区の「県庁別館二十一階展望ロビー」において、令和三年度静岡県さくら会の会表彰式と第五十六回通常総会が開催されました。

「静岡県さくら写真コンクール」表彰式終了後に開催された「第五十六回通常総会」では、全ての議案が承認されました。



写真コンクール受賞者の記念撮影

静岡市まちかど コレクション表彰式

令和三年八月三日(火)、静岡市葵区の静岡市役所で「静岡市まちかどコレクション二〇二〇―二一」表彰式が開催されました。

表彰式は、「本館あおい塔」において田辺静岡市長から受賞物件の関係者に表彰状が授与されました。その後、「本館三階第一委員会室」において、寒竹選考委員会委員



表彰式会場(本館あおい塔)

長から受賞物件の優れた点などについての講演が行われました。

なお、今回の受賞物件は、七月二日(金)に行われた現地調査・最終選考会により選ばれました。



寒竹選考委員会委員長による講演

厚生労働大臣表彰

令和三年十一月十九日(金)、令和三年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰の受賞者が発表されました。

(技能検定関係功労者)
㈱大石造園代表取締役

大石 春夫氏

〔受賞物件〕

「大賞」美術館前動物病院
「準大賞」入宿町のまちなみ
「優秀賞(駿河一望賞)」 日本平ホテル
「優秀賞(お茶一服賞)」 ハニカムスクエア
「優秀賞(ゆるりと散歩賞)」 札の辻交差点

「森の力再生事業」により「森の力」が着実に回復しています。

県では、森林の有する水源かん養や山地災害防止などの「森の力」を回復するため、平成18年度から、「森林(もり)づくり県民税」を県民や企業の皆様にご負担いただき、「森の力再生事業」により荒廃森林の整備を進めています。

事業は順調に進んでおり、本年度末には平成18年度からこれまでに約1万8千ヘクタール(浜名湖3個分の面積)の荒廃森林の整備が完了し、整備した森林では、林内に光が差し、下草が生えるなど、「森の力」が着実に回復しています。

人工林再生整備(強度の間伐)

H18～R2実績 約17,500ha



整備前

暗く、下草もなく、緊急に整備が必要な森林



整備後3年目

間伐して光が差し込み、草や木々が生え、「森の力」が回復

竹林・広葉樹林等再生整備

H18～R2実績 約500ha



整備前

竹林が密生し、周辺に拡大



整備後

竹林を皆伐し、多様な広葉樹の発生を促進

地域の荒廃森林整備に取り組みませんか。

「森の力再生事業」をきっかけに、建設・造園業やNPO団体などの様々な主体が森林整備に新規参入いただいております。その数は、事業開始からこれまでの15年間で、49者(建設・造園業は30者)となります。

「森の力再生事業」には、一定の要件を満たせば「整備者」として参画することが可能です。また、標準単価の範囲内であれば、負担なく整備を実施することができます。ぜひ、地域の荒廃森林の整備への参画を、検討下さい。詳しくは県森林計画課や最寄りの農林事務所森林整備課までお問い合わせください。

お問合せ

静岡県 経済産業部 森林・林業局 森林計画課
☎ 054-221-2613

森の力を再生

検索



公益社団法人静岡県造園緑化協会

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
桜愛樹園	東伊豆町	0557-23-0648	良知樹園	焼津市	054-624-1355
木村造園	東伊豆町	0557-23-1635	衛富士昌造園	焼津市	054-624-4007
桜伊豆急ハウジング	伊東市	0557-53-2166	衛杉村造園	焼津市	054-624-4030
桜広野園	伊東市	0557-37-3028	衛樹見園	焼津市	054-624-8941
桜植源	伊東市	0557-45-0040	衛中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
藤原造園	熱海市	0557-81-4240	衛大石造園	藤枝市	054-643-7282
西村造園	熱海市	0557-82-7424	衛太陽造園	藤枝市	054-641-4076
大島造園土木株静岡営業所	裾野市	055-997-2775	衛特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
衛富士見園	長泉町	055-986-6567	衛若本造園	吉田町	0548-32-2507
衛正翠園	長泉町	055-986-3199	衛松浦造園	吉田町	0548-32-8887
桜植正園	沼津市	055-921-0945	衛雄樹園	御前崎市	0537-86-2684
衛翠石園	富士市	0545-71-2236	田旗造園建設	掛川市	0537-22-5951
衛大松園	富士市	0545-52-5220	衛桔梗庭苑	掛川市	0537-24-5577
衛常華園	富士市	0545-35-0163	衛三宝園	掛川市	0537-24-4128
衛庭月庭園	富士市	0545-21-5195	衛小澤造園	掛川市	0537-22-9052
衛やまと園芸	富士市	0545-38-1958	衛松月園	森町	0538-48-6431
天野園芸株	富士市	0545-81-0655	衛山本造園	袋井市	0538-24-7770
衛共立	富士市	0545-85-1213	衛片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
衛小林造園	富士宮市	0544-24-4533	衛ハッ代造園	袋井市	0538-43-4355
赤池造園	富士宮市	0544-24-3568	トヨタ緑産株	袋井市	0538-44-0400
衛岳陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	衛庭 仁	磐田市	0538-35-5528
衛丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	衛植 勘	磐田市	0538-34-3030
源平造園建設	静岡市清水区	054-366-5525	衛浮月園	磐田市	0538-38-0529
衛小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	衛永井造園	磐田市	0538-38-0500
衛水緑地造成株	静岡市清水区	054-351-2555	衛稲垣造園	磐田市	0538-38-1901
衛森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	衛松島園	磐田市	0538-38-0790
木下造園	静岡市清水区	054-334-0757	衛大東園	磐田市	0538-34-4163
不二見造園土木株	静岡市清水区	054-369-2515	衛昭花園	磐田市	0538-55-3392
衛興津グリーン	静岡市清水区	054-369-6477	衛東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
春長園緑化株	静岡市葵区	054-246-7512	衛江間種苗園	浜松市中区	053-471-1727
衛ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	衛庭 明	浜松市中区	053-453-3311
衛森 造園	静岡市葵区	054-253-4659	衛庭 勘	浜松市中区	053-455-3980
衛岡親業株	静岡市葵区	054-261-2094	みどり園株	浜松市中区	053-456-1165
衛飯田庭園	静岡市葵区	054-245-0513	衛太陽造園土木	浜松市中区	053-455-4007
衛藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	衛大瀬造園	浜松市東区	053-434-1907
衛静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天龍造園建設株	浜松市東区	053-421-1180
衛理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-5555	赤坂産業株	浜松市東区	053-434-4332
衛西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化株	浜松市西区	053-592-4500
ソーアイ造園株	静岡市駿河区	054-282-7971	ナイセイ緑地株	浜松市西区	053-485-4631
衛小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園株	浜松市南区	053-449-4646
衛落合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	大村造園建設株	浜松市北区	053-437-1128
衛静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	五常園	浜松市浜北区	053-587-4838
加藤造園株	焼津市	054-628-3235	衛寿重植木	湖西市	053-579-0736
原田造園株	焼津市	054-624-2610			

(賛助会員)

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
衛インブル	静岡市葵区	054-207-8171	株アクティオ静岡支店	静岡市葵区	054-653-7181

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大樹町での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援活動や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動や景観形成活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-253-0586 URL <http://www.midorinotakara.org/>

令和4年1月発行
編集 啓発労働委員会
題字 乗松文男氏



公益社団法人 静岡県造園緑化協会は、この「ふじのくに森の町内会」の紙を扱うことにより、緑地に植えられる間伐材を資源として活用し、静岡県の豊かな森づくりをサポートしています。